

JEFF レスキュー資格更新申請・講習開催報告書

申請日				写真 3 × 4 cm
開催日		開催地		
更新資格	<input type="checkbox"/> プロスキンレスキュー資格 (スノーケルインストラクターのみ)		<input type="checkbox"/> プロレスキュー資格	
	<input type="checkbox"/> プロレスキュー指導員資格			
申請者名 (※自筆)				
申請者指導員番号				

日時

学科：西暦 年 月 日 時 分～ 時 分 2時間以上

実技：西暦 年 月 日 時 分～ 時 分 2時間以上

(※レスキュー指導員は、学科プラス 1.5 時間・実技プラス 1.5 時間)

レスキュー講習時のバディ名・所属指導団体名等 (JEFF 以外でも可) ※バディ自筆

・バディ氏名： _____

所属指導団体： _____ ランク： _____ カード No.： _____

・バディ氏名： _____

所属指導団体： _____ ランク： _____ カード No.： _____

・バディ氏名： _____

所属指導団体： _____ ランク： _____ カード No.： _____

その他の提出書類

講習時の写真

学科：CPR の確認講習の写真 (普通救命講習の修了証でも可)

実技：曳行、キャリア、引き上げの様子を必ず写真をとってください (それぞれ 1 枚ずつで可)

※事務局記入欄

書類到着日			資格有効期限			
ALLin		Web	ステッカー		担当	

<レスキューダイバー資格> プロレスキュー指導員資格以上の講習による資格取得

この資格は、ダイバーがアドバンス取得後に取得できる資格です。この資格には更新講習はありません。永久資格ですが、機会があるときにスキル維持のための講習を受講するよう勧めてください。

<スノーケルインストラクター資格> プロレスキュー指導員資格以上の講習による資格取得

資格取得にはプロスキュー資格の取得が必要です。

資格更新時には、2年に一度の更新講習を行った書面を事務局に提出することが必要です。

更新内容は、実技2時間、内容は素早く安全に事故者を第二救命に引き渡すことを目的内容とします。

学科2時間、内容はCPR,AED,酸素供給法を中心に、事故を起こさない行動方法、起こってしまったときの対処法。

<1 スターインストラクター資格> プロレスキュー指導員資格以上の講習による資格取得

資格取得にはプロレスキュー資格が必要

資格更新には、2年に一度の更新講習が必要です。

更新内容は、実技2時間、内容は素早く安全に事故者を第二救命に引き渡すことを目的内容とする。

クラスルーム(学科)2時間、CPR,AED,酸素供給法を中心に、事故を起こさない行動方法、起こってしまったときの対処法。

<2 スターインストラクター資格> レスキュートレーナー資格者の講習による資格取得

2スターインストラクターの取得時には、プロレスキュー指導員資格講習も同時に行い取得していますが、2年経過後資格更新に際し、下記二つの資格更新を選択することが出来ます。

【プロレスキュー資格】

- ① 業務内容がガイド業と、2スターダイバー(AD)までの資格講習のみを目的としているインストラクターは、プロレスキュー資格として更新が可能

【プロレスキュー指導員資格】

- ② 2スターインストラクターとしてレスキューダイバー以上(スノーケルインストラクターを含む)の資格講習を目的とするインストラクターは、プロレスキュー指導員資格更新が必要。

プロレスキュー資格更新は、実技2時間 内容は素早く安全に事故者を第二救命に引き渡すことを目的内容とし、学科2時間、内容はCPR,AED,酸素供給法を中心に、事故を起こさない行動方法、起こってしまったときの対処法のスキル確認を行います。

この継続講習は、1スターインストラクターの継続講習方法も同様です。

プロレスキュー指導員資格更新は学科、実技共に1.5時間以上の追加時間が必要です。

この追加時間は、レスキューダイバーなどの講習を、マニュアルに沿った指導方法をスムーズにおこなうための基礎的指導をするための時間です。

マニュアルに沿った実技の提供と学科CPR,AED,酸素の提供方法をあやふやな形で指導することなく行なう追加時間として下さい。

<トレーニングインストラクター、エグザミネーターのレスキュー更新>

プロレスキュー指導員更新方法の他、2年に一度以上の本部講習参加が必要です。